

## 令和5年12月19日亀岡市教育委員会会議録

- 1 開会 午後2時00分  
閉会 午後2時55分

### 2 出席委員

神 先 宏 彰 教育長  
北 村 真 也 教育長職務代理者  
末 永 礼 子 委 員  
出 藏 裕 子 委 員  
秋 山 伸 夫 委 員  
松 浦 千 弘 委 員

### 3 欠席委員

なし

### 4 出席事務局職員

森 岡 浩 之 教育部長  
川 口 雅 彦 次長兼総括指導主事  
阿比留 綾 教育総務課長  
今 西 恵 一 学校教育課長  
樋 口 竜 次 社会教育課長  
宮 本 かおり 社会教育課人権教育担当課長  
岡 田 康 宏 歴史文化財課長兼文化資料館長  
岩 崎 盛 雄 学校給食センター所長  
小 川 博 久 図書館長  
谷 口 正 二 みらい教育リサーチセンター所長  
榎 本 祐 輔 教育総務課総務係長

### 5 傍聴者

なし

### 6 議事の概要

#### (1) 開会

○教育長が開会を宣言。

#### (2) 前回会議録の承認

令和5年11月24日に開催した定例会の会議録を確認し、承認した。

### (3) 教育長からの報告

○教育長から以下の報告があった。

#### ◎亀岡市関係

- ・ 第31回交通安全子ども自転車亀岡市大会が開催され、4小学校5チームが参加した。優勝は、千代川小学校であり、今回も圧巻の技能を披露してくれた。
- ・ 亀岡市・スティルウォーター市スタジアブロードプログラム報告会が開催され、7名の子どもたちから現地での様子の報告、また、帰国後の思いなどが語られた。外国での生活を経験し、成長が感じられる内容であった。
- ・ 11月27日には、令和5年度亀岡市議会定例会12月議会が再開した。
- ・ 令和5年度第2回亀岡市総合教育会議においては、文化財の保存・活用に関する今後の展開について、また、亀岡市の不登校支援についてを協議いただいた。
- ・ 亀岡市老人クラブ連合会第41回定期大会・健康づくり事業が行われ、参加した。
- ・ 安詳小学校 PTA 人権研修会が開催された。以前に起きた交通事故を踏まえ、いのちのメッセージ展と人権研修会が同時開催された。
- ・ 第66回京都府学校保健研究大会が、亀岡市が当番市として開催された。
- ・ 令和5年年末の交通事故防止府民運動に係る街頭啓発活動が市内各所で行われ、JR 亀岡駅前で行った。
- ・ 第41回亀岡市女性集会を開催し、たいへん多くの方にご参加いただいた。今回は、子どもと人権をテーマに記念講演、パネルディスカッション等を行った。
- ・ 市議会定例会12月議会の一般質問において、不登校に関わること、給食に関わること、育親学園に関わること、特別支援に関わること等、様々な角度から質問をいただき答弁した。
- ・ 第9回京都亀岡ハーフマラソン大会が開催された。4年ぶりに全ての種目が開催され、3,000人以上の参加があった。
- ・ 校園長会議を開催し、改めて議会の一般質問の流れについて、人権に関わること等の話をし、併せて指示を行った。
- ・ 亀岡市障害者施策推進協議会が開催され、出席した。
- ・ 穂田野町子ども「心の教育」河阿神社めぐり及び餅つき大会が行われ、参加した。
- ・ 12月18日に市議会定例会12月議会が休会した。

#### ◎国・府等の関係

- ・ 令和5年度京都教育研究会第33回口丹ブロック部会研修会に出席し、祝辞を述べた。

### (4) 議 事

| 議案番号   | 件名               |
|--------|------------------|
| 第11号議案 | 亀岡市社会教育委員の解嘱について |

○第11号議案について社会教育課長が議案説明を行った。

第11号議案については、これまで学校教育関係者としてお世話になっていた私立幼稚園協会代表の野々村誠一氏が、12月議会において令和6年1月1日から亀岡市教育委員会教育委員として就任いただくことへの任命同意が諮られたところである。その決定にあたり、今回、野々村氏から令和5年12月31日付けを以て、辞任届が提出されたことに伴う、解嘱手続きである。

第11号議案について、原案どおり承認した。

#### (5) 報告事項

- ①令和5年度第1回亀岡市地域学校協働活動研修会について
- ②第41回亀岡市女性集会実施報告について
- ③第72回企画展「亀岡 近代学校の成立と藩校・地域社会」の開催について
- ④亀岡市文化財収蔵庫（南金岐）使用規程について
- ⑤オーガニック米給食について
- ⑥北海道森町産ホタテの活用について
- ⑦令和5年度2・3月教職員研修講座について

○各課長等からの報告を受けて、委員から次の質問・意見があった。

#### <令和5年度第1回亀岡市地域学校協働活動研修会について>

末永委員 この研修会は、教育委員会において初めての試みであるのか。

樋口社会教育課長 このような形で本市教育委員会において開催するのは、初めてである。

末永委員 それぞれの学校において、現在、コミュニティスクールに取り組んでいて、それぞれに学びあうこのような研修会は意義ある大切な取り組みであると感じた。

#### <第41回亀岡市女性集会実施報告について>

末永委員 大勢の人が集まってくださり、盛会に開催ができ、一つのテーマで人権のことを考える、考えあう、よい機会だったと思う。今回、パネルディスカッションにおいて、それぞれの現場での動き、また取りまとめをし、更にはそれをサポートする体制であったり、連携といったところで子どもたち、保護者等を守るという姿勢が参加者に

もししっかりと伝わったと思う。

<オーガニック米給食について及び北海道森町産ホタテの活用について>

秋山委員 オーガニック米給食は、たいへんよい取り組みである。まさしく食育であり、内容についても、子どもたちに伝わるような形にしていきたいと思う。

松浦委員 私も、オーガニック米の取り組みに関しては、たいへんよいと考える。安全安心なこの取り組みが継続して行われることを願う。また、ホタテの活用に関しては、子どもたちの不足しがちな栄養素を含んでいる食材でもあるので、1回のみならずこちらも継続いただけるものならありがたいと思う。

北村教育長職務代理者 私も、こういった食育という取り組みはたいへん重要だと考えている。一方、コストのことも気になっているところである。今後、保護者負担を少なからず強いることになるのか、先程説明のなかにもあった補助金等の活用において、求めないのか、コストの見える化が必要ではないかと感じた。

岩崎学校給食センター所長 現状で申し上げますと、保護者負担はない形で実施をしている。差額が生じる分に関しては、農林振興課の補助金を活用しながら給食の提供を行っている。農林振興課については、国の補助金、交付金を活用していると聞いている。

秋山委員 ホタテ活用についても、是非とも子どもたちにこの事業の成り立ちを伝えていただきたい。ホタテの生産で成り立っているような北海道の小さな町が、国内情勢、また国際情勢に左右され、このような状況になっているストーリーを伝えることが、子どもたちの関心にも繋がっていくものと思う。

(6)閉会

○教育長が閉会を宣言

以 上

○教育長職務代理者

○委 員

○委 員

○委 員

○委 員

○教 育 長

(調整者 教育総務課長 )